

## 1-10. 条件設定に「武蔵設定」追加

条件設定で「武蔵設定」を追加しました。「武蔵設定」を選択することにより、表示座標・登録座標・計算座標：6桁、地盤高：3桁に設定されますので、i-Construction 業務などで武蔵の計算設定の初期値と同じ条件で計算できます。

条件設定 - [No.1]: 出荷時設定

現場共通(X) 作業データごと(Y)

基本1 基本2 共通 固有

現場共通

現場共通

座標

表示座標の丸め(1): 4捨5入 1単位 3桁

登録座標の丸め(2): 4捨5入 1単位 3桁

計算座標の丸め(3): 4捨5入 1単位 3桁

Z座標の丸め(4): 4捨5入 1単位 3桁

距離・角度

距離の丸め(5): 4捨5入 1単位 3桁

地番辺長の丸め(6): 4捨5入 1単位 3桁

角度の丸め(Z): 1秒

角度の表示方法(A): ○-○-○

面積

倍面積の丸め(9): 4捨5入 1単位 6桁

面積の丸め(9): 4捨5入 1単位 7桁

ha (ヘクタール) の丸め(H): 4捨5入 1単位 3桁

補助機能で使用する条件を個別に設定(O)

読み込み(B)... 書き込み(W)... データ転送(I)... 印刷(P)... OK キャンセル

読み込み - 条件設定

全体 アプリケーション

No	初期値	条件名
1		出荷時設定
2		座標2桁・面積5桁
3		座標2桁・面積5桁・自動三斜
4		登録・計算座標真数
5		登録・計算座標真数・自動三斜
6		三斜切り捨て2桁
7		登録・計算座標真数・地番辺長切り捨て3桁
8		武蔵設定

新規現場の初期条件として使用する(S)

OK キャンセル

条件設定 - [No.8]: 武蔵設定

現場共通(X) 作業データごと(Y)

基本1 基本2 共通 固有

作業データ  
設定をメインに反映  
● する(S) ○ しない(N)  
 新規作成時の初期値を指定(C)

条件を作業データごとに保持します。

メイン・座標地番管理

座標

表示座標の丸め(1): 4捨5入 1単位 6桁

登録座標の丸め(2): 4捨5入 1単位 6桁

計算座標の丸め(3): 4捨5入 1単位 6桁

Z座標の丸め(4): 4捨5入 1単位 3桁

距離・角度

距離の丸め(5): 4捨5入 1単位 3桁

地番辺長の丸め(6): 4捨5入 1単位 3桁

角度の丸め(Z): 1秒

角度の表示方法(A): ○-○-○

条件設定 - [No.8]: 武蔵設定

現場共通(X) 作業データごと(Y)

基本1 基本2 共通 固有

固有なアプリケーションが使用する条件です。  
条件を作業データごとに保持します。

面積調整(1)  
● 大きくする ○ 小さくする

小数以下桁数(Z): 2桁

その他丸め

杭高の丸め(3): 4捨5入 1単位 3桁

地盤高の丸め(4): 4捨5入 1単位 3桁

計画高の丸め(2): 4捨5入 1単位 3桁

勾配の丸め(6): 4捨5入 1単位 2桁

Ts/Tdの高低差計算の丸め(Z): 4捨5入 1単位 3桁

I A計算の丸め(8): 真数